

総務厚生常任委員会

これからのまちづくりに向けて

3月7日に委員会が開催され、第6次白鷹町総合計画基本構想(案)について説明を受けた。

町民と一緒に構想策定

【経過】

平成29年度にアンケートを実施し、30年度はまちづくり町民会議を5回開催した。幅広い層からの意見を反映し、基本構想(案)をまとめた。

質疑

「しごと」づくりと企業誘致

委員「目標に「しごと」づくりがある。雇用の確保策として企業誘致が考えられるが、誘致による地元企業の人手不足という懸念もある。考えは。」

当局 人手不足の状況で、直ちに企業誘致を進めるのは、課題があると認識している。時代の流れによっては、

誘致も必要となる可能性はあるが、今取り組まなければならぬ事は、企業が希望する労働力の充足である。



まちづくり町民会議

いろいろな人が集まって

基本構想(案)の概要

計画期間

令和2年度～令和11年度
(10年間)

まちづくりの理念

「共創のまちづくり」

将来像

人・地域がつながり 輝き続ける
潤いのまち

4つの目標と施策の大綱

1. 「まち」づくり
 - ・豊富な資源の管理と有効活用
 - ・持続可能な循環資源の利用
 - ・安心して暮らせるまちづくり
 - ・雪に強く住み続けられる環境づくり
2. 「ひと」づくり
 - ・子育てしやすい環境づくり
 - ・次世代の人材(財)育成
 - ・文化を核として地域活性化
 - ・新たな人の流れの形成
3. 「しごと」づくり
 - ・白鷹らしい産業の振興
 - ・生産性向上に向けた環境整備
 - ・稼げる産業の振興
4. 「連携する(つながる)」まちづくり
 - ・「まち」「ひと」「しごと」をつなぐ取り組み



将来を見据え、実効性のある計画に。

いよいよ事業実施へ

置賜定住自立圏共生ビジョン(案)について説明を受けた。

具体的取組が示された

置賜管内の各分野の関係者が検討を重ね、「定住自立圏共生ビジョン(案)」がまとまった。

【ビジョンの目的】

置賜管内3市5町が、連携して推進する具体的な取り組み内容を示す。

- ・観光プロモーション
- ・水道広域化の検討
- ・消防・防災体制強化
- ② ネットワークの強化
- ・フラワー長井線の利用拡大
- ・広域的な公共交通網の整備に向けた検討
- ・道路整備の推進
- ③ 圏域マネジメント能力の強化
- ・地方創生に向けた人材育成

【主な取組】

① 生活機能の強化

- ・夜間・休日の診療体制の充実
- ・病児保育事業の実施
- ・白鷹高等専修学校教育充実支援

連携によるメリツトを生かして。

その他

- 老人福祉施設整備支援事業
- 第2次白鷹町健康増進計画の中間見直し(案)
- 幼児教育無償化の概要について説明があった。